令和6年度

公益財団法人　日本股関節研究振興財団

股関節海外研修助成応募要項（案）

１　趣　旨

　　　将来の日本の股関節医療の発展に貢献できる人材を育成するため、海外の研究機関において、進展する医療技術の変化を体感しながら、世界のトップレベルの研究者から専門的知識を習得するための研修を支援することを目的とします。

２　応募資格

　　　（１）わが国に在住する股関節の研究を行っている医師

　　　（２）令和6年4月1日現在、満45歳未満

　　　（３）海外での研修を行うため、必要な語学力を有すること

　　　（４）股関節に関連する英語発表（主演者）が1回以上あること

３　応募方法

（１）提出書類

①　股関節海外研修助成申請書（和文・英文原本1部ホッチキス留め不可、

各コピー5部）

　　　　　　②　推薦書（原本1部、コピー5部）

　　　（２） 書類作成

　　　　　　「股関節海外研修助成申請書」及び「推薦書」は、当財団ホームページ

　　　　　　よりダウンロードして作成してください。

　　　（３） 推薦者

　　　　　　応募者が所属する研究機関、施設、または病院の長としてください。

（４） 応募受付期間

　　　　　　令和5年12月1日～令和6年1月15日です。　郵送にてご送付ください。

　　　　　　締め切り後、2週間以内に当財団から電子メールで受理通知を送ります。

（５） 提出先

公益財団法人　日本股関節研究振興財団　股関節海外研修助成担当

　　　　　　 〒154-0011 東京都世田谷区上馬1-13-11

<TEL:03-3421-6552> FAX:03-3421-6716

E-mail:info@kokansetu.or.jp <URL:https://www.kokansetu.or.jp>

４　応募上のご注意

1. 令和2年度（2020年度）の当財団股関節海外研修助成金の受領者は応募

することができません。

　　　（２）令和6年度の当財団股関節海外研修助成金に対して、同一機関に所属する

方々から複数の応募は可能ですが、同一機関からは、1人のみの採択となり、

複数の採択はできません。

５　選考方法

　　　当財団の股関節海外研修助成選考委員会で選考します。

　　　なお、語学については面接選考（対面またはリモート）があります。令和6年

　　　2月の予定です。

６　選考結果の発表

　　　令和6年2月末の予定です。

７　研修助成金額

　　　股関節海外研修助成金は、1件につき35万円以内とし、3件以内です。

８　研修期間

　　　令和6年4月から令和7年3月までの間で、3週間程度とします。

９　研修施設

　　　海外での研修施設は、新型コロナの感染状況や渡航制限等を見極めて、財団が

　　　最も適当と思われる施設とします。

10　助成金の使途

以下の費用が申請可能です。

（1）研修に係る経費

（2）渡航費

（3）滞在費

（4）その他（通信費・学会参加費など）

11　採択後の提出物等

　　　下記のご提出をお願いいたします。

　　　　（1）書類

①　振込依頼書（採択後に提出）

②　収支決算報告書（帰国後3か月以内に提出）

　　　 　　 ③　股関節海外研修結果報告書（帰国後3か月以内に提出）

※書式の決まりは特にありません。

　　　　（2）ホームページ掲載動画

　　　　　　　　海外研修成果の動画（帰国後3か月以内に提出）

12　股関節海外研修助成金の贈呈式

　　　「令和6年度股関節研究セミナー（令和6年10月）」会場にて、股関節海外

　　　研修助成金の交付式を開催しますので、研修者ご本人に出席していただきます。

13　股関節海外研修結果の発表

　　　当財団主催の股関節研究セミナーにて研修者本人により発表していただきます。

　　　また、上記のほか、当財団による股関節海外研修助成の結果に関しての発表には、

「公益財団法人日本股関節研究振興財団の股関節海外研修助成による」旨を

お書き添えください。